

報道関係各位

2022年2月22日

「すべては子どもたちの笑顔のために」(証券コード 2749)

## 鬼ヶ島から中継！ オンライン節分イベントを開催

子育て支援事業最大手 JP ホールディングスのグループ企業である株式会社日本保育サービスが沖縄県で運営するアスクこくば保育園では、2月3日の節分の日に、オンライン節分イベント「リモート de 節分会」を開催しました。

### ◆鬼ヶ島から中継！園長が鬼にインタビューする模様をオンライン配信◆

沖縄県は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、1月9日から2月20日まで、まん延防止等重点措置の対象となりました。アスクこくば保育園では、自治体の要請により、通常保育を休止し特別な事由に限定した保育を実施しています。今回の「リモート de 節分会」は、「保育園をお休みしている子どもたちにも季節の行事に参加してもらいたい」との保育士たちの思いにより開催されました。

オンラインイベントを実施するにあたり、「保育園で行うイベントの模様をオンラインで配信するだけでは、お休みしている子どもたちはただ見ているだけでつまらない。お休みしている子どもたちも一緒に楽しめるオンラインならではのイベントにしたい」と考えた結果、「今年の節分は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、鬼が鬼ヶ島から出られなくなったので、園長先生が鬼に会いに行き、鬼の様子を鬼ヶ島から中継する」という設定にし、保育園の子どもたちも、オンラインで参加することにしました。「リモート de 節分会」には、保育園の子どもたちと登園を自粛している約 10 家庭が WEB ミーティングで参加しました。



【鬼ヶ島からの中継】

### ◆保育園の子どもたちも、休園中の子どもたちも一緒に豆まき◆



【画面に釘付けの子どもたち】

イベント当日、「こちら鬼ヶ島にいる園長先生です。」と鬼ヶ島からの中継が始まると、保育園にいる子どもたちも休園中の子どもたちも、モニター画面に釘付けに。園長が、節分の由来を説明した後に、赤鬼が登場し、インタビューが始まりました。

「何で鬼になったの？」との園長からの質問に、「人間の悪い心が入ったから鬼になった。だから、みんなで豆を投げて、鬼の中の悪い心を追い払ってほしい。」と鬼が答えると、子どもたちは「鬼は外！」と元気な掛け声とともに、新聞紙で作った豆を画面に向かって投げました。すると、鬼の角がポロリと外れ、優しい表情に。「みんなの中に悪い心が生まれたり、『鬼は外』と言うんだよ。」との優しくなった鬼からの言葉に、子どもたちは真剣にうなずいていました。

# Press Release

株式会社 JP ホールディングス



今回のオンラインイベントについて、園長は、「イベントが終わって何日も経っているのに、いまだに、『園長先生は鬼に会ったんだよね。すごいね!』と言われます。そのくらい、子どもたちにはインパクトが大きかったようです。まだまだコロナ禍が続いていますが、今後も、オンラインを使って、保育園にいる子どもたちも休園中の子どもたちも一緒に楽しめるイベントを企画していきたいと思います。」と話していました。

JP ホールディングスグループは、コーポレートメッセージに「すべては子どもたちの笑顔のために」を掲げ、今後もデジタルの利点を活用しながら、ニューノーマル時代における保育の進化を推進してまいります。



【鬼と福の神と園長】

## ■株式会社 JP ホールディングスについて■

保育園・学童クラブ・児童館の運営を主軸に事業を展開している子育て支援の最大手企業(東証1部上場・証券コード 2749)です。運営施設数はグループ全体で303施設となります(2021年4月1日現在)。傘下に全国で保育園・学童クラブ・児童館を運営する株式会社日本保育サービスと株式会社アメニティライフ、保育園向け給食の請負などを行う株式会社ジェイキッチン、子育て支援施設向け英語・体操・リトミック教室を請け負う株式会社ジェイキャスト、保育関連用品の企画・販売などを行う株式会社ジェイ・プランニング販売、保育や発達支援に関する研修・研究などを行う株式会社日本保育総合研究所があります。

詳細はこちら(<https://www.jp-holdings.co.jp/>)をご覧ください。

【報道各位からの問い合わせ先】

株式会社JPホールディングス 東京本部

広報 IR 部 都志・牛田・筒場

TEL: 03-6433-9515 FAX: 03-6455-8032

MAIL: [jphd\\_pr@jp-holdings.co.jp](mailto:jphd_pr@jp-holdings.co.jp)

<https://www.jp-holdings.co.jp/>